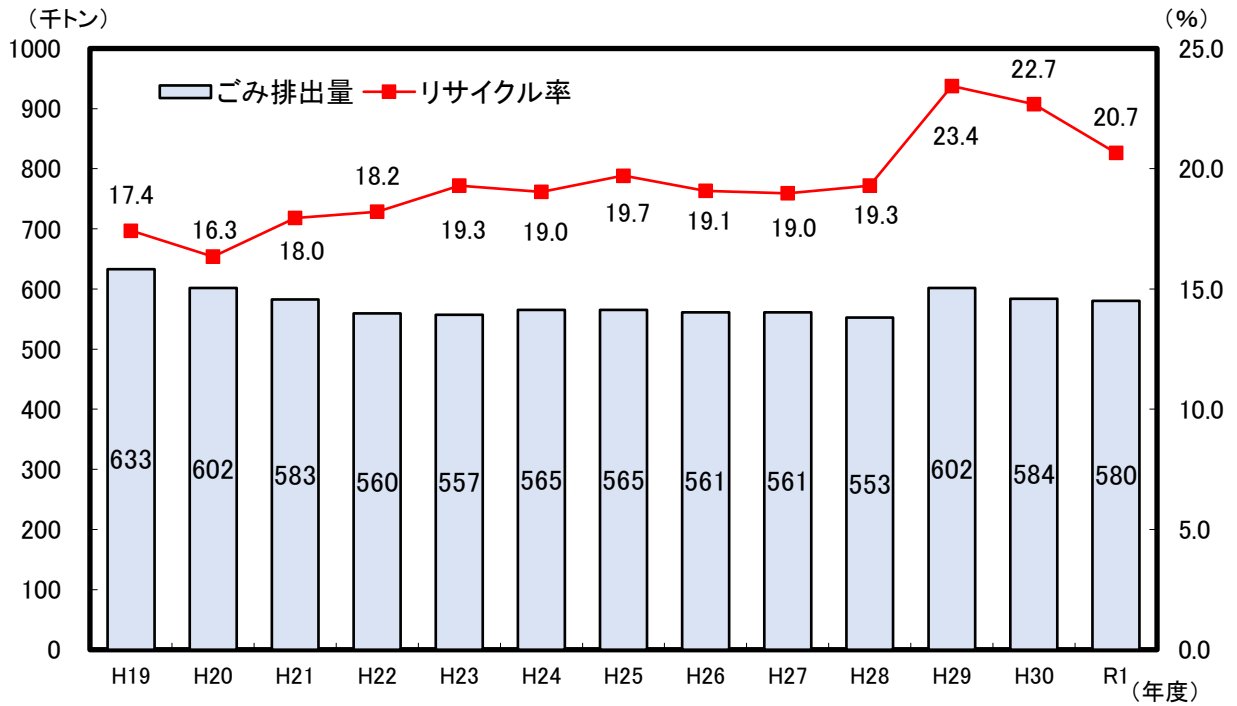


熊本県のごみ排出量（千トン）及びリサイクル率（％）の推移



解 説

【概要】

令和元年度における本県のごみの排出量は580千トンと、平成19年度から8.3%減少している。

一人一日当たりの排出量は896gで、全国平均（918g）よりも少ない量となった。

また、令和元年度のリサイクル率は前年度より2.0ポイント下がって20.7%となったが、全国平均（19.6%）よりは高い。

○減量処理率

一般廃棄物は、直接埋め立てられるもの、焼却されるもの、焼却以外の方法で中間処理されるものに大別される。直接埋め立てられる廃棄物、焼却残さ、焼却以外の中間処理施設の処理残さを合わせたものが最終処分場に埋め立てられる量になる。焼却や破碎処理あるいは資源化等の中間処理を行ったごみの割合を「ごみ減量処理率」と言う。

○ごみ収集率

ごみの収集量 ÷ ごみの排出量 × 100

○一人一日当たりごみ排出量

ごみの総排出量 ÷ 総人口 ÷ 365日

○リサイクル率

資源化されたごみの量 ÷ ごみの収集量 × 100

資料 出 所	調 査 期 日	調 査 周 期
「一般廃棄物処理実態調査」 環境省	令和元年度	毎年